

各位

会社名 株式会社リバイブル  
代表者名 代表取締役 尾形 優  
(コード番号: 370A TOKYO PRO Market)  
問合せ先 取締役管理部長 中村 安幸  
(TEL 03-6206-9318)

## TOKYO PRO Market への上場目的の開示について

当社は、株式会社東京証券取引所の要請に基づき、TOKYO PRO Market への上場目的及びその実現状況について、下記のとおり開示いたします。

### 記

#### 1. 上場の目的

当社は、当社の知名度向上、社会的信用度の向上と人材獲得の強化を目的に、2025年6月20日に TOKYO PRO Market に上場いたしました。また、TOKYO PRO Market 上場は、将来的な一般市場上場のステップとして位置づけており、引き続きその準備を進めております。

#### 2. 上場目的の実現状況

##### (1) 知名度・社会的信用度の向上

当社は、TOKYO PRO Market 上場を機に、「不動産で人生を進める羅針盤となる」を事業ミッション、「選択と成長とともに喜びあえる総合不動産企業」を企業ビジョンとして、当社の社会的意義、存在価値を再定義し、事業基盤の拡充を図って参りました。

事業活動においては、当社ホームページでの公開情報への反響や問い合わせを受ける等、上場企業として認知されることにより取引機会が増した手応えを得ることができ、連結売上高は2025年6月期の6,140百万円から2026年6月期は9,086百万円(2026年8月13日付「2026年6月期決算短信」のとおり)への増収を見込んでおります。

##### (2) 人材獲得の強化

人材獲得においても、上場企業の事業活動の担い手に相応しい人材層へのアプローチが進み、経営基盤の拡充に繋がっております。新卒採用において、上場申請前の2024年4月入社は9人であったところ、上場申請期の2025年4月入社は15人に拡大し、2026年4月入社も16人を維持しております。

##### (3) 一般市場への上場準備

上記の TOKYO PRO Market 上場メリットを得ながら、一般市場上場へ向けた準備として内部統制の強化を進めており、社外役員の増員及び監査役会設置会社への移行を実施したほか、内部監査の拡充及びJ-SOX対応を進捗させております。

具体的には、名古屋証券取引所へのステップアップ上場に向けた準備を進めており、主幹事証券会社及び監査法人の指導の下、コーポレート・ガバナンス体制を強化のうえ、業績基盤の拡充を進めながら上場準備を進捗させております。

以上